



会計事務のほか、行財政運営全般を監査

監査委員に佐藤さんを任命(再任)



町では、代表監査委員に佐藤泰さん(上野尻)を再任しました。9月18日に行った辞令交付式では、薄町長が佐藤さんに辞令書を手渡した後、「町の決算等を審査する重要な職務。厳しい視点での監査をお願いします」と訓示を述べました。監査委員は、決算等の調書が関係法令に準拠して調製されているか、また、財政運営は健全か、財産の管理は適正か、予算執行は適正かつ効率的かなどについて、関係諸票と証拠書類の確認、その他必要な監査を行います。佐藤さんの任期は平成30年9月18日から4年間です。

教育行政の重要事項や基本方針などを審議・決定

教育委員会委員に長谷川さんを任命(再任)



町では、教育委員会委員に長谷川正さん(さゆりが丘)を再任しました。10月15日に行った辞令交付式では、薄町長が長谷川さんに辞令書を手渡した後、「これまでは前委員の残任期間を担っていただきましたが、今度は4年間の任期。長谷川さんの感性で、町が推進する教育改革に力を貸してください」と訓示を述べました。教育委員会委員は、教育行政の重要事項や基本方針などを、月1回程度開催する教育委員会定例会で審議し、決定します。長谷川さんの任期は平成30年10月15日から4年間です。

乗車した先着50人に紅白まんじゅうを贈呈

定時定路線バス運行開始記念イベントを開催

新たな定時定路線バスの運行開始を記念して、10月1日から5日まで「定時定路線バス運行開始記念イベント」を開催しました。初日の1日には、乗車証明書を持参した利用客の皆さんに薄友喜町長が紅白まんじゅうを贈呈(写真)したほか、1日から5日にかけては、交流物産館よりっせやロータスイン、町商工会加盟の協賛店などにおいて各種サービスの提供や記念セールが行われました。町では、今後も利用者の皆さんの意見を取り入れながら、利用しやすい町民バス運行に努めていきます。



地域住民の基本的な人権の擁護と人権尊重思想の普及高揚を目的に活動

人権擁護委員に長谷川さん、嶋田さん(再任)

次の2人が人権擁護委員として法務大臣から委嘱されましたのでお知らせします。

- ◆委嘱日 平成30年10月1日
- ◆委員氏名 長谷川孝志さん(森野)
嶋田 純子さん(下野尻)

◆人権擁護委員制度について

人権擁護委員は、昭和23年、人権擁護委員制度が発足し、翌24年に人権擁護委員法が施行されて以来、半世紀に渡り、憲法で保障されている地域住民の基本的な人権の擁護と人権尊重思想の普及高揚を目的として活動しています。

子どもたちのネット犯罪被害防止などに役立てて

「ネット安全ガイドブック」を寄贈いただきました

10月4日、公益財団法人日本公衆電話会の木村拓路福島・秋田支部事務局長が町役場を訪れ、「中学生のためのネット安全ガイドブック」120冊を町教育委員会に寄贈しました。ガイドブックには、インターネットによる危険や脅威、犯罪利用をはじめ、ネットに関するさまざまなトラブルなどが中学生目線で解説されています。写真=木村事務局長(左)からガイドブックを受け取る江添教育長



10月10日開会「工事請負契約の締結」「財産の取得」

町議会臨時会報告 3件の議案を審議・可決

- ◆林業・木材産業等振興施設整備事業交付金・菌床栽培用パイプハウス等整備工事請負契約の締結=菌床キノコの産地化を進めるために必要な冷暖房設備を備えた生産施設等の整備工事
- ◆西会津小学校プール新築工事請負契約の締結=西会津小学校プールの新築工事
- ◆財産の取得=西会津診療所で使用している「全身用CT撮影装置」の更新

町長コラム

その2



あの夏の猛暑はどこに行ったのか。朝晩はめっきり寒くなった。米の収穫作業もほぼ終わりのようであるが、出穂期しゅつすいきの水不足で収穫がどうなるのか心配であった。収量は全般的に減少しているとのことだが、今年購入した食味計の測定によると、ほとんどの米が食味値80点以上で、これまでの最高値は89点であった。西会津の米は最高の品質であるということを全国に発信し、「ふるさと納税」に結び付けたい。

先日、県主催の「いきいき健康フェスティバル」に参加した。長野県を健康長寿日本一にした諏訪中央病院名誉院長の鎌田實先生と面談し、昼食を共にしながら西会津町の健康づくりについて相談してきた。西会津町は、かつて健康の町として全国から多くの視察が

あったが、今はそのような状況ではなく寂しい限りである。先生に町の現状を説明し、11月の長野県茅野市への先進地視察や、その後の西会津町での講演会開催など、これからの対策等について指導と協力をお願いしてきた。

午後からの先生の講演では、健康長寿になるための「鎌田の5カ条」の話があった。①野菜をしっかり取る②タンパク質(肉)を取る③運動(スクワットと、かかと落とし)④ウォーキング⑤美しく生きる(誰かのために生きる、社会参加)を実行することが大切とのこと。

町が目指す健康寿命延伸のまちづくりの方向性が見えた先生との出会いだった。先生と私は同い年!!

西会津町長 薄友喜

町職員の給与などをお知らせします

人事行政運営状況を公表

※詳しくは町ホームページをご覧ください。

町職員の人数や給与の状況などを地方公務員法に基づきお知らせします。他の団体と比較できるように国の統一公表様式に準じているため、1年前の数値で公表しています。<問い合わせ先> 総務課 ☎ 45-2211

① 職員数の状況 (平成29年4月1日現在)

職種	職員数	職種	職員数
行政職	119人	技能労務職	1人
医療職	3人	合計	123人

② 部門別職員数 (平成29年4月1日現在)

部門	職員数	部門	職員数
議会事務局	2人	農林振興課	10人
総務課	16人	建設水道課	14人
企画情報課	6人	出納室	3人
町民税務課	13人	学校教育課	6人
健康福祉課	38人	生涯学習課	7人
商工観光課	8人	合計	123人

③ 人件費 (平成28年度一般会計決算)

歳出総額 (A)	74億5,861万円
人件費 (B)	9億2,140万円
人件費率 (B/A)	12.35%

④ 職員給与の状況 (平成28年度一般会計決算)

職員数 (A)	給与費計 (B)	1人当たり給与 (B/A)
97人	5億4,996万円	567万円

※職員数は一般会計で給与を支出している人数

⑤ 平均給料月額など

職種	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
行政職	324,000円	368,700円	42.5歳

※平均給料月額とは基本給の平均で、平均給与月額は給料月額と扶養手当や住居手当などの諸手当の額を合計したものの。

⑥ ラスパイレス指数 (各年度4月1日現在)

年度	西会津町	県内町村平均	全国町村平均
平成29年度	97.9	98.4	96.4
平成24年度	97.3	97.8	95.5

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の町職員の給与水準を示したものの。

⑦ 初任給の状況 (平成29年4月1日現在)

区分		西会津町	福島県
行政職	大学卒	182,400円	189,100円
	高校卒	149,400円	153,900円
技能労務職	高校卒	145,900円	152,100円
	中学卒	133,800円	143,600円

⑧ 手当の状況

◎ 毎月支給する手当

扶養手当	扶養親族を持つ職員に対して支給
住居手当	借家に居住し家賃を負担している職員に対して支給
通勤手当	使用する交通機関所要額および自家用車の使用距離に応じて支給

◎ 勤務実績により支給する手当

時間外勤務手当	正規の勤務時間を超過して勤務したときに支給
特殊勤務手当	危険、不快、不健康または困難な業務に従事する職員に対して支給

◎ 期末・勤勉手当 (平成28年度)

期末手当	勤勉手当	1人当たりの平均支給額
2.55月分	1.70月分	1,492,066円

※職制上の段階などによる加算措置として、役職加算で5~15%を加算しています。期末・勤勉手当は年間4.25月分を6月と12月の2回に分けて支給。なお、国の支給割合は期末手当が2.60月分、勤勉手当が1.70月分。

◎ 退職手当 (平成29年4月1日現在)

区分	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	20.45月分	25.56月分
勤続25年	29.15月分	34.58月分
勤続35年	41.33月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分

⑨ 特別職の報酬など (平成29年4月1日現在)

区分	給料月額等	期末手当
給料	町長	750,000円
	副町長	630,000円
報酬	議長	300,000円
	副議長	247,500円
	議員	225,000円

第10回全日本空手道選手権大会「型」「組手」

空手全国大会への出場を報告 會士館

9月18日、會士館の秦貞継館長らが町役場を訪れ、第10回全日本空手道選手権大会への出場を薄町長に報告しました。出場するのは小学生5人と一般1人の計6人で、福島県大会を勝ち抜き出場を決めました。薄町長は、出場を祝福した後、「しっかり練習し、自信を持って思い切り頑張ってください」とあいさつし、激励金を手渡しました。

「型」の試合は9月23日に行われ、小学生学年別に眞部煌さん(2年)、目黒心温さん(2年)、長谷川智輝さん(2年)、長谷川悠斗さん(4年)、南朱梨さん(5年)が、一般の部に南智也さんが出場しました。また、眞部煌さんは10月14日に行われた「組手」にも出場しました。



↑左から眞部煌さん、長谷川悠斗さん、南朱梨さん、薄町長、南智也さん(後)、目黒心温さん(前)、長谷川智輝さん、秦貞継館長

第5回市町村対抗福島県ソフトボール大会西会津チーム結団式・激励会

市町村対抗ソフト 町チームが健闘誓う

10月1日、町公民館では第5回市町村対抗福島県ソフトボール大会西会津チーム結団式・激励会を開催しました。式では、市町村対抗福島県ソフトボール大会西会津町実行委員会の渡部憲実行委員長があいさつした後、薄町長があいさつし、選手の皆さんを激励しました。その後、町旗とユニフォームが町チームに手渡され、佐藤健吾主将が選手宣誓を行い、式の最後には、鈴木暁監督が「まずは1勝を目指し頑張ってください」とあいさつしました。町チームの試合は10月13日に行われ、健闘しましたが0対12で浅川町チームに敗れました。



↑結団式・激励会に出席した皆さんで記念撮影

北海道胆振東部地震に対する災害支援

地震の被災地に町職員を派遣しました

町では、9月29日~10月3日にかけて、仲川恭介主事(農林振興課・農業委員会併任)を北海道胆振東部地震の被災地に派遣し、被災家屋の被害状況調査などの支援を行いました。帰庁した仲川主事は「被災地には初めて行きましたが、無事に任務を遂行することができました。この経験を今後の業務に生かしていければ」と薄町長に報告しました。

災害支援での職員派遣は、平成28年5月に五十嵐博文町民税務課長(当時は町民税務課長補佐)を熊本地震の被災地に派遣して以来2人目です。



↑薄町長に帰庁報告する仲川主事